

## 平成25年度 新宿駅西口地域地震防災訓練 実施要領

### 1. 訓練の目的

新宿駅周辺地域における事業者、商店街振興組合、鉄道・ライフライン関係機関および防災関係機関等で構成される新宿駅周辺防災対策協議会では、平成19年度より地域で連携した効果的な防災対策と災害対応を目的とした総合的な防災訓練を実施している。

平成25年度の西口地域における訓練は、昨年度に引き続き発災直後の自助とその後の共助の実践および検証を目的とし、東京湾北部地震（M7.3）が発生した場合の高層テナントビル内を想定した傷病者対応訓練、建物被害対応訓練、防災センターおよび西口現地本部における訓練を行う。

### 2. 訓練実施概要

図1に平成25年度西口地域地震防災訓練の概念図を示す。前半に発災直後の高層テナントビルを想定した自助の訓練を中心に実施し、後半に発災数時間後を想定した共助の訓練を実施する。訓練は、自助から共助に繋がる訓練として傷病者対応訓練、建物被害対応訓練および防災センター訓練、共助の訓練として西口現地本部訓練の4項目で構成される。以下に各訓練の実施概要を示す。

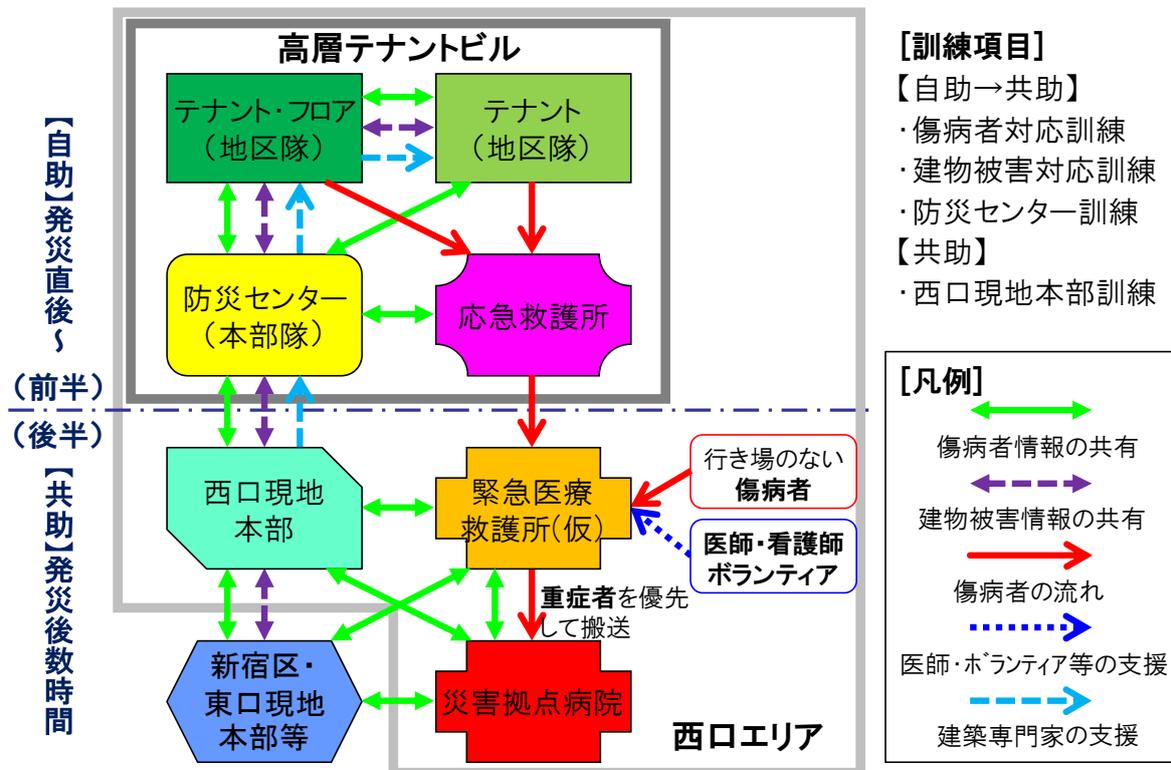


図1 平成25年度 西口地域地震防災訓練の概念図

### (1) 傷病者対応訓練

#### 【ビル内での自助（前半）】

防災センターの本部隊、テナント・フロアの地区隊をそれぞれ編成し、ビル内で発生した傷病者への対応にあたる。各地区隊では地区隊長指揮の下、応急救護班が傷病者の応急手当、傷病観察、介助や搬送にあたり、情報連絡班が本部隊との連絡、傷病者情報の集約・伝達を行う。本部隊では本部隊長指揮の下、応急救護班が応急救護所を設置し、傷病者のチェックイン等にあたり、情報連絡班が地区隊との連絡、傷病者情報の集約を行う。

#### 【緊急医療救護所（仮）での共助（後半）】

災害拠点病院の近隣に設置された緊急医療救護所（仮）に地域の医師、看護師等からなる医療救護班やボランティアが参集し、救護を求めて来る行き場のない傷病者やビルの応急救護所から来る傷病者への対応にあたる。緊急医療救護所ではリーダーの指揮の下、医療救護班が傷病者のトリアージ、診察を行い、ボランティアを含む非医療従事者が傷病者の応急手当、傷病観察、介助、搬送、事務調整および情報連絡を行う。

### (2) 建物被害対応訓練

#### 【ビル内での自助（前半）】

防災センターの本部隊、テナント・フロアの地区隊をそれぞれ編成し、ビル内で発生した建物被害の確認と情報集約・伝達を行う。各地区隊では地区隊長指揮の下、安全防護班がチェックシートおよび携帯情報端末 (iPad) を用いテナントおよび共用部の建物被害を確認・記録し、情報連絡班がテナント・フロアの建物被害情報を集約して本部隊へ伝達する。本部隊では本部隊長指揮の下、情報連絡班が各フロアの地区隊と連絡をとり建物被害の発生状況を把握し、集約した建物被害情報を西口現地本部に伝達する。

#### 【ビル内での自助→現地本部と連携した共助（後半）】

地区隊による建物被害情報に基づき本部隊が調査を行い建物の即時使用性を判定し、現地本部より派遣された建築専門家がそれに協力する。本部隊では本部隊長指揮の下、各フロアの建物被害状況から調査の優先順位を決定し、安全防護班がチェックシートを用い対象フロアの建物被害を調査・記録し、本部隊長が調査結果に基づき建物の即時使用性を判定する。対象フロアの地区隊は本部隊の調査に協力し、テナントごとに記録した建物被害情報を提供する。西口現地本部からは建築専門家が派遣され、建物被害および即時使用性判定結果を確認し助言する。

### (3) 防災センター訓練

#### 【ビル内での自助（前半）】

防災センターに災害対策本部を設置して本部隊を編成し、各フロアの地区隊からの情報を集約してビル内の災害発生状況を把握し対応にあたるとともに、建物全体で集約した情報を西口現地本部に伝達する。本部隊長指揮の下、情報連絡班が各班との連絡および各フロアの地区隊と連絡をとり建物全体で傷病者や建物被害の発生状況を集約し、西口現地本部に伝達する。応急救護班がビル内に応急救護所を設置し傷病者のチェックインを行う。安全防護班が建物被災モニタリングおよび野書き変位計を確認し記録する。

#### 【ビル内での自助→現地本部と連携した共助（後半）】

各フロアの被害発生状況に基づき建物被害調査および即時使用性判定を行うとともに、西口現地本部との情報連絡を行い周辺および広域の災害状況を把握し対応にあたる。本部隊長指揮の下、情報連絡班は現地本部から派遣される建築専門家等のチェックインを行う。安全防護班が建物の被害調査を行い、調査結果に基づき本部隊長が建物の即時使用性判定を行う。また、建築専門家とともに建物被害および即時使用性判定結果を確認する。応急救護班は緊急医療救護所（仮）への傷病者搬送を担当する。

#### (4) 西口現地本部訓練

##### 【共助（前半）】

西口エリアに現地本部を開設し、本部長指揮の下、エリア内の情報拠点となり関係機関と通信を行い災害情報を共有する。また、新宿副都心エリア環境改善委員会と連携した Wi-Fi 環境への接続訓練および帰宅困難者誘導訓練を行う。

##### 【共助（後半）】

前半に引き続き本部長指揮の下、災害情報の集約・伝達等にあたるほか、近隣の医師やボランティア等への救護所情報の発信や建築専門家の招集・派遣を行う。また、東口現地本部・新宿区役所・新宿区防災センターとの FWA 無線による情報共有を行う。

#### (5) 講評会

訓練（後半）終了後、訓練の監修・協力者等による訓練内容に関する講評、意見交換および訓練参加者を対象とするアンケート調査を行う。

### 3. 訓練および説明会の日時・会場

#### (1) 訓練説明会

日時：平成25年10月30日（水） 15：00～17：00

会場：工学院大学新宿キャンパス 高層棟6階 A-0652 教室

※訓練説明会では訓練の詳細および参加者の役割分担を確認する。

#### (2) 訓練

日時：平成25年11月7日（木） 13：00～17：30

会場：工学院大学新宿キャンパス

- ・1階アトリウム
- ・2階 Jobstation 前スペース
- ・地下1階ラウンジスペース
- ・高層棟11階 A-1161 教室、A-1165 教室

参加者集合時間：13：00（後半からの参加者：14：30）

参加者集合場所：高層棟11階 A-1161 教室（後半からの参加者：各訓練会場）

### 4. 予定参加者数

未定（募集中）※昨年度実績128名

## 5. 訓練スケジュール

表2に各訓練の流れを示す。本訓練は、同日14:00に東京湾北部地震(M7.3)の発生を想定して実施する。

表2 訓練の流れ

時間	傷病者対応訓練 (自助・共助)	建物被害対応訓練 (自助・共助)	防災センター訓練 (自助・共助)	西口現地本部訓練 (共助)
13:00	参加者集合※ <sup>1</sup> (11階 A-1161 教室)	参加者集合 (11階 A-1161 教室)	参加者集合 (11階 A-1161 教室)	参加者集合 (11階 A-1161 教室)
13:00～13:45	訓練内容・役割の確認 傷病者ムラージュ※ <sup>2</sup>	訓練内容・役割の確認	訓練内容・役割の確認	訓練内容・役割の確認
13:45～14:00	訓練会場へ移動 (テナントA:2階) (テナントB:地下1階)	訓練会場へ移動 (テナントA:2階) (テナントB:地下1階)	訓練会場へ移動 (1階アトリウム)	訓練会場へ移動 (1階アトリウム)
14:00(発災)	前半訓練開始 (ビル内での自助)	訓練開始 (ビル内での自助)	訓練開始 (自助)	訓練開始 (共助)
14:00～15:00 (訓練前半)	・テナント・フロアの地区隊を編成 ・地区隊長フリフィン <sup>g</sup> ・傷病者の応急手当、観察記録、介助、搬送(応急救護班) ・本部隊との情報連絡、傷病者情報の集約・伝達(情報連絡班)	・テナント・フロアの地区隊を編成 ・地区隊長フリフィン <sup>g</sup> ・チェックシート・iPadによる建物被害確認・記録(安全防護班) ・本部隊との情報連絡、建物被害情報の集約・伝達(情報連絡班)	・災害対策本部の設置・本部隊の編成 ・本部隊長フリフィン <sup>g</sup> ・地区隊との連絡、災害情報の集約・伝達(情報連絡班) ・救護所の設置、傷病者のチェックイン(応急救護班) ・被災モニタリング・罝書きの確認(安全防護班)	・本部長フリフィン <sup>g</sup> ・現地本部の開設 ・関係機関との通信・情報共有(FWA無線) ・Wi-Fi環境接続訓練 ・帰宅困難者誘導訓練
15:00	前半訓練終了	前半終了	前半終了	前半終了
15:00～15:15	状況確認・調整	状況確認・調整	状況確認・調整	状況確認・調整
15:15	後半訓練開始 (緊急医療救護所(仮)での共助)	訓練再開 (ビル内での自助→現地本部と連携した共助)	訓練再開 (共助)	訓練再開 (共助)
15:15～16:15 (訓練後半)	・緊急医療救護所(仮)の開設 ・一次トリアージ・診察(医療救護班) ・応急手当・観察記録・介助・搬送・情報連絡(ボランティア)	・本部隊による建物被害調査(安全防護班) ・地区隊の調査協力 ・本部隊長による建物の即時使用性判定 ・建築専門家による確認・助言	・建物被害調査(安全防護班) ・被害調査に基づく建物の即時使用性判定 ・現地本部への情報伝達・共有	・地域の災害情報集約・伝達 ・救護所情報の発信 ・建築専門家の派遣
16:15	後半訓練終了	後半終了	後半終了	後半終了
16:15～16:30	講評会場へ移動 (11階 A-1161 教室)	講評会場へ移動 (11階 A-1161 教室)	講評会場へ移動 (11階 A-1161 教室)	講評会場へ移動 (11階 A-1161 教室)
16:30～17:30 (講評会)	訓練の講評・意見交換 アンケート調査			
17:30	訓練終了・解散			

※1 訓練後半からの参加者(傷病者対応訓練)は14:30集合

※2 傷病者ムラージュ:傷病者役の方に施すケガの演出(11階 A-1165 教室に移動して実施)

## 6. 訓練における組織編成

訓練におけるビルの自衛消防隊の組織編成を図2、ビルの応急救護所の組織編成を図3、緊急医療救護所（仮）の組織編成を図4、西口現地本部の組織編成を図5にそれぞれ示す。

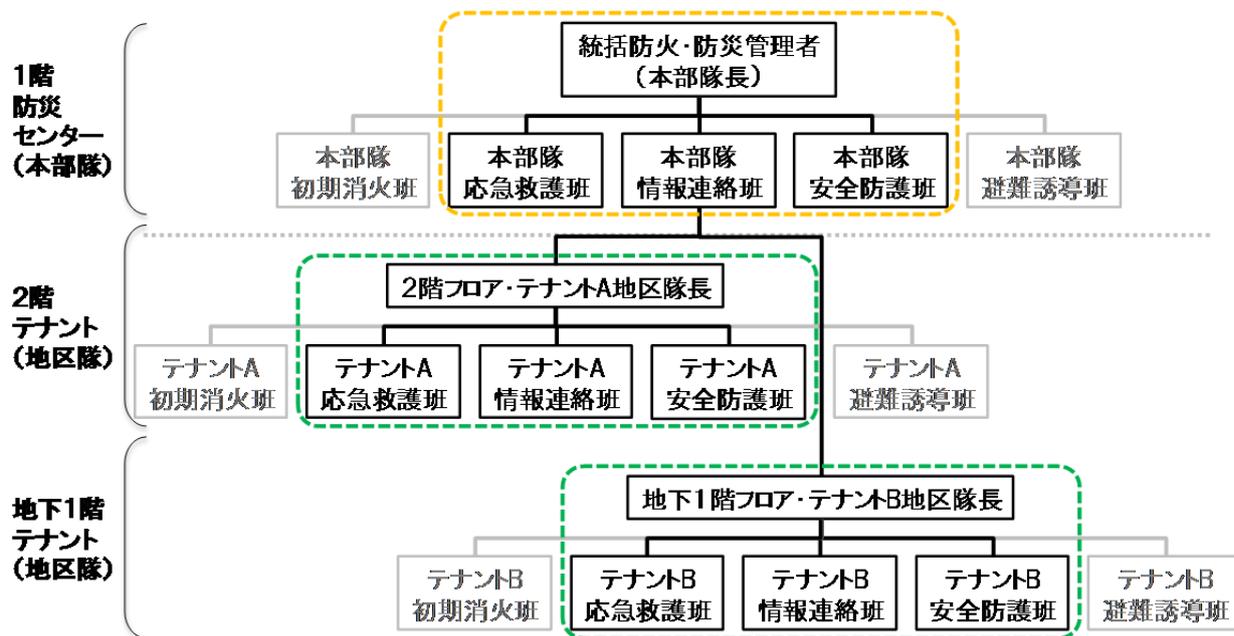


図2 訓練におけるビルの自衛消防隊の組織編成



図3 訓練におけるビルの応急救護所の組織編成

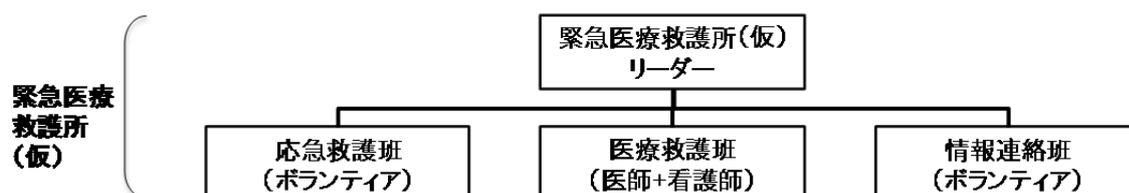


図4 訓練における緊急医療救護所の組織編成



図5 訓練における西口現地本部の組織編成